北図書館だより3月号



《新・尼崎の本棚 85》

令和3年(2021)第441号

尼崎市立北図書館 尼崎市南武庫之荘3-21-21 TEL(06)6438-7322 FAX(06)6438-7344

難波の梅

昔、尼崎の難波に良い香りのする梅の木がありました。仁徳天皇がこの香りを好んだため、毎年村人が梅の花を献上していました。ある年、勅命があり今の大阪にあった皇居に、この梅の木が移し植えられました。しかし、梅の木は尼崎の方角である西側にばかり花を咲かせ、他の枝に花をつけることがありませんでした。天皇は、梅が故郷を恋しがっていると思い、梅の木を尼崎の難波に戻すよう勅命を出しました。すると、梅の木は再び香り高い花を咲かせるようになったという事です。

この逸話は『尼崎志』(宝暦十二年 1762)に記され、その後天明四年に東難波八幡神社の記録に書き直されています。仁徳天皇は五世紀初頭に在位した第十六代天皇で、尼崎には仁徳天皇にまつわる逸話が様々に残されています。片側にだけ葉をつける珍しいヨシ(湿地に生えるイネ科の植物)を仁徳天皇に贈り7人が姓を賜ったという。片葉のヨシ。という話や、行幸の際に梅のほとりの霊泉を愛され、冠を埋めた「御冠塚」といった伝承が残されているようです。

難波熊野神社には『難波の梅』の碑文があり、毎年「難波の梅保存会」による梅まつりが三月の第一 日曜日に開催されています。

(参考:『尼崎百物語』大江篤/編 神戸新聞総合出版センター/発行・『尼崎の伝説』尼崎市立北図書館/編)

◆ 難波の由来

難波と書くと多くの人は大阪にある難波(なんば)を連想するのではないでしょうか。尼崎にある難波は「なにわ」と読みます。史料上では1304年より確認されている地名です。なぜこの名称になったのでしょうか?難波はかつて武庫川の支流にあたる庄下(しょうげ)川と蓬(よも)川の河口付近に位置し洲が突き出た形でした。ゆえに潮の満ち引きにより流れが速くなり、これを当時の人びとは「波速(なみはや)」と呼んでいました。これが転じて「浪速(なにわ)」となり、「難波」という漢字が当てはめられ地名になったということです。また難破船の難破という漢字が変じたという説もあります。

ちなみに武庫の由来は、難波都から見て「向こう」にあったという説があります。地名の由来は歴史と密接に紐づいていることも多く、遡ると新たな発見があるかもしれません。

(参考:『兵庫「地理・地名・地図」の謎』実業之日本社/編 実業之日本社)

●「地名」についてならこんな本●

『尼崎地域史事典』尼崎市立地域研究史料館/編 尼崎市 230249343 『尼崎の地名』渡辺久雄/著 尼崎市立地域研究史料館 230132928 『読み間違えやすい全国地名辞典』 日外アソシエーツ/編集発行 230307267

4月

<図書館の休館日>

印の日はお休みです

3月 日月火水木金土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 ② 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

В	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	0)	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	



3月:弥生(やよい)

食べ物:タケノコ、ルッコラ、ヨモギ、 チンゲンサイ、アサリ、ホタルイカ 植物:サクラ、ミモザ、ユキヤナギ、 タンポポ、ナノハナ、レンギョウ 季語:雪解、雛祭、春一番、枝垂桜、 水温む、鰆、鶯

開館時間 午前9時~午後8時(日曜・休日(0)は、午後5時15分まで)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言 発令中は、北図書館で実施する全ての行事を中止いたします。 ご了承ください。



大人の図書館活用講座



【日時】3月25日(木)13:30~15:00

【場所】北図書館 3階集会室

【対象】中学生以上の方

【定員】先着10名

【申込】カウンター、電話にて3月10日(水)より受付開始



OPAC(検索機)やホームページの使い方を紹介します。 皆さまのご参加をお待ちしています!



リサイクルブックフェア募金による大活字本寄贈について

昨年11月のチャリティ・ リサイクルブックフェアでの 募金をもとに、尼崎琴の浦 ライオンズクラブ様より大活字 本を22冊寄贈いただきまし た。





<3月展示のご案内>

一般大展示 「3.11 10 個人的な記憶について」 2階展示 「尼崎今昔物語」

最終木曜日の3月25日(木)は開館します。

障がい者と高齢者向けの朗読会

【日 時】 3月17日(水) 午後2時から1時間ほど

【場 所】 3階 集会室

【内容】 『本所深川ふしぎ草紙』より

「送り提灯」 宮部 みゆき/著『はつてんじん(初天神)』 川端 誠/著

朗読はボランティア「ま・どんな」のみなさんです。

* 状況により、内容の変更・中止になる可能性があります。

小川糸

1973年〜山形県生まれ。作家・作詞家・翻訳家。『食堂かたつむり』で2011年にイタリアのバンカレッラ賞、2013年にフランスのウジェニー・ブラジエ賞を受賞。ほかの著書に『喋々喃々』『ファミリーツリー』『針と糸』など。

『リボン』

小川 糸[著]/ポプラ社

両親とおばあちゃんの。すみれちゃん。と暮らす小学生のひばり。愛鳥家のすみれちゃんが保護した卵から二人で孵したオカメインコを育てるが……。「リボン」と名付けられた黄色い小さな鳥と懸命に生きる人々との物語。『花椿』ほかの雑誌掲載分をもとに、加筆修正して単行本化。

『ようこそ、ちきゅう食堂へ』 小川 糸[著]/幻冬舎

"おいしいごはんはすべて、「料理の神様」の贈り物"「いただきます」「おいしい」「ごちそうさま」の溢れる食堂には、料理の神様の"愛弟子"がいる……。石垣島「ペンギン食堂」から始まる「食堂」を巡る長い旅。いのちをいただく「食」を大切にする著者がたどる旅の記録。

『これだけで、幸せ』 小川 糸[著]/講談社

「よりよく生きる上で大切なこと」は昼と夜、平日と週末、仕事とバカンスにメリハリををつけ、バランスをとること。著者の「ものづきあい」12ヵ条ほか、"大切な人生を私らしく生きるための秘訣"と一生添いとげたい日用品・洋服などを写真とともに紹介するエッセイ。

『かようびのドレス』 ボニ・アッシュバーン[著]・ジュリア・ デーノス[画]・小川 糸[訳]/ほるぷ出版

お気に入りのドレスは火曜日に着ることにしている「わたし」。でもある日、丈が小さくなって着られなくなり、悲しんでいると……。おしゃれが大好きな女の子とママとの「お気に入り」を大切にする、心ときめく絵本。 【幼児(〇~5歳)】

1999年に雑誌『リトルモア』で「密葬とカレー」を発表。以後も執筆を続けながら、2004年に浜田省吾・水谷公生と音楽制作ユニットFairlife(フェアライフ)を結成し、春嵐(しゅんらん)のペンネームで作詞を担当する。2008年に出版された『食堂かたつむり』がベストセラーになり、2010年には柴咲コウ主演で映画化された。











おはなし会

おひざのうえのおはなし 午後2:00~ 小さい人(ようちえん) 午後2:15~

場所: 3階集会室

3/20(土)

• おひざのうえ

「なにがだいすき?こぶたちゃん」 「ぽぽんぴぽんぽん」

• 小さい人

「たぬきのひみつ」 「こすずめのぼうけん」

状況に応じて 中止になる 可能性があります。







水曜日 あかちゃんひろば

(第3水曜日)

場所: 1階絵本コーナー

3/17(水)

午前11:00~11:20

0歳~2歳くらいのお子さんと

保護者向け

赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊び



(第2・第4日曜日)

場所: 1 階ロビー

3/14(日)、3/28(日)

午前11:00~11:20

2歳くらいから

季節の絵本や紙芝居など

Ш	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



今月の展示

『はるのほん』